

第74回全国高等学校PTA連合大会「出会いが始まる常若のくに」に参加して

PTA副会長 菊池典久

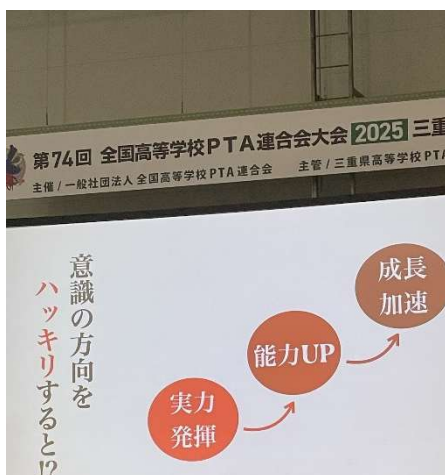
8月21日、22日の2日間にわたり、レスリング金メダリストの吉田沙保里の名にちなんだ三重県津市産業スポーツセンター、別名サオリーナへ行って参りました。

1日目の分科会では、私は第2分科会に参加しました。この分科会は、無名の高校野球部2校を甲子園に導いた、現 次世代リーダー育成会社 Human Freeman 代表 松葉健司氏による「実力発揮のコツ」というものでした。「集中力こそが人間の1番大切なこと」ということと「子供たちへの伝え方として、ほ



んの少しだけ視点を変えてあげることで劇的に変化する」ということを教えていただきました。昨今の情報過多、価値観の多様化により、子供たちの集中力の低下が著しいそうです。子供たちの能力＝集中力をきちんと刺激してあげれば、とてつもない力を発揮できるということをお聞きし、そうできる大人、保護者でありたいと改めて感じました。大変興味深い内容で、あっという間の2時間を過ごすことが出来ました。私にとっては心に残る有意義な講演でした。

2日目の記念講演では、井村屋株式会社代表取締役会長 中島伸子氏による「尊重は明日の力」という題目の講演を拝聴しました。波乱万丈な人生を振り返りながらの講演でした。その中で中島氏は「親は子を愛おしみ育てる責任がある」という言葉を述べ、それが起業の根本になっている



ることにも驚きました。子を持ち、小さいながらも会社を経営する私には、大変心に響くものとなりました。世の中に溢れる幼児虐待や育児放棄がなくなることを考えながらただただ聴いておりました。

三重県もこの夏は大変暑く、外を歩くのは大変厳しい状況でしたが、今思うことは、行って様々な話を拝聴し、とても良かったなと感じています。今回の

研修が少しでも今後のPTA活動に活かしたらと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

